



地域医療連携 だより

第 14 号

平成 23 年 9 月発行

富山通信病院

地域連携・医療福祉相談室

新任のご挨拶

(内科主任医長：稲土 修嗣)

この度、9月1日付けをもちまして内科（消化器・内科一般）を担当させていただくこととなりました。富山赤十字病院消化器内科在任中の21年間には公私にわたり温かいご厚情を賜りましたこと誌上をお借りして厚く御礼申し上げます。富山通信病院は開院当初に数年間、父が外科部長として勤務していた病院で、小さな頃に歯科治療などで訪れたこともあり、昔と変わらぬ外観やアットホームな院内の雰囲気を感じています。



さて、近年の医療機器の進歩は著しく消化器内視鏡の分野においても目を見張るものがあります。御存知のようにEMR（内視鏡的粘膜切除術）/ESD（内視鏡的粘膜切開剥離術）といった内視鏡治療手技の登場により、いまや早期消化管癌（内科 稲土 修嗣）の大部分は内視鏡治療で根治が期待し得る時代となり患者さんのQOL向上に大きく貢献しています。しかし、適切な治療を行うには病変範囲や深達度の同定など正確な術前診断が不可欠であることは言うまでもありません。最近ではNBI（narrow band imaging：狭帯域光観察）を併用した拡大内視鏡診断をはじめとした様々な画像強調観察の有用性が話題になっています。NBIといった特殊光（ボタン一つで通常光から変更でき検査時間もほとんど変わりません）を用い粘膜表層の微小血管と表面構造を拡大観察（ほぼ100倍）することで癌の存在診断に留まらず組織型の推定など質的診断にも迫るoptical biopsyとしても期待されています。当院では現在、大腸検査でNBI併用拡大スコープを使用し威力を発揮しています。近日中に上部消化管検査にもNBI併用拡大内視鏡（咽頭・食道・胃癌の診断に有用とされ普及しつつあります）が導入される予定で、よりクオリティの高い診療を提供できるものと期待されます。また昨年導入されたMDCTによるCT Colonography（virtual colonoscopyとも呼ばれます）の活用など当院が目指す地域住民にとってのファーストクラス・ホスピタルへの意気込みを強く感じます。皆様のお役に立てるよう頑張りますので何卒宜しくお願いいたします。

図1：早期胃癌（高分化型腺癌）の色素内視鏡像（左）とNBI拡大観察像（右）

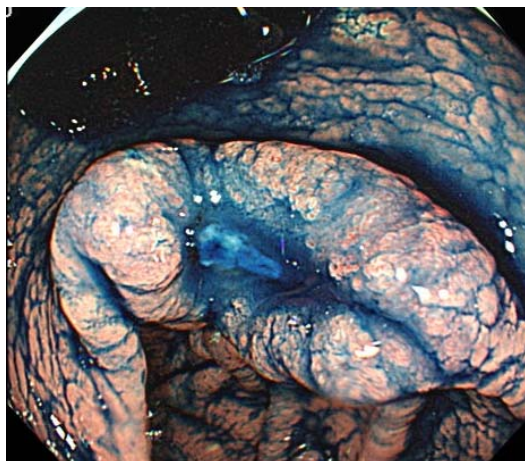
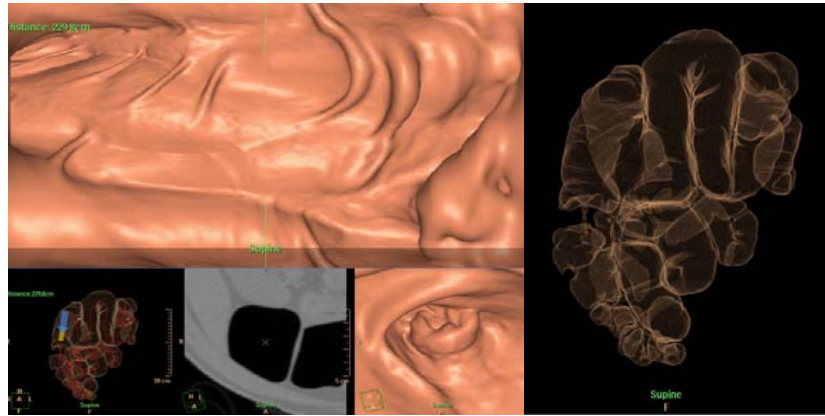


図 2 : CT Colonography (virtual colonoscopy) の画像



糖尿病治療薬と癌について

多くの疫学調査から、糖尿病の存在は癌リスクを高める事が報告されており、肥満・インスリン抵抗性を背景とする高インスリン血症の存在に注目が集まっている。これは非糖尿病患者を対象とした研究で、大腸癌、乳癌、膵癌などの発症と、末梢血中インスリン濃度の間に相関関係が報告されているからである。

インスリンは培養細胞において細胞増殖因子として作用し、さらにごく軽度ながら IGF-1 受容体活性化作用を有することも知られている。IGF-1 のシグナルは培養細胞を用いた実験で増殖刺激活性や抗アポトーシス活性を示すことが確認されているため、インスリンや IGF-1 シグナルの過剰な活性化が、発癌を惹起する可能性があると考えられている。¹⁾

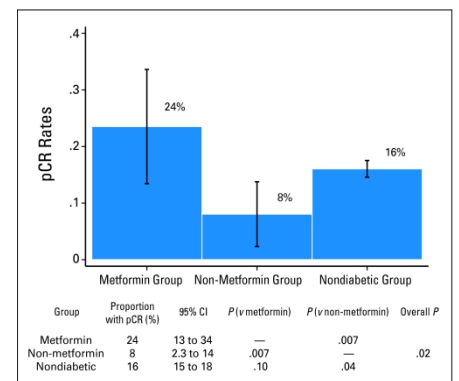
かつて、グラルギンが癌を発症させるリスクが高いと報告され話題となったが、今年 6 月にフランス保健製品衛生安全庁がピオグリタゾン製剤の処方制限を発表し、フランス国内においては販売会社による自主回収が行われる結果となった。これは、40～79 歳の糖尿病患者 1,491,060 人のデータを追跡調査し解析を行った結果、ピオグリタゾン投与群では膀胱癌の発症リスクが 1.22 倍となった他、投与期間が 1 年以上 2 年未満では 1.34 倍、2 年以上では 1.36 倍、また、積算投与量が多い (28,000mg 以上) 例では 1.75 倍に発症リスクが高まるとの報告²⁾ から、ピオグリタゾン製剤の膀胱癌に関する潜在的なリスク増が示唆されたとの判断であった。

日本人男性の膀胱癌罹患リスクは 10 万人あたり 20 人である³⁾ とされており、ハザード比 1.2 を採用すると 20 人から 4 人増え、24 人になるものと考えられる。ピオグリタゾン製剤については、今後も国内外の検討結果を注視していきたい。

一方、メトホルミンでは逆に発癌リスクの低下が報告されており、乳癌で癌進行リスク低下に関して検討された例が多く、乳癌の術前化学療法後の病理学的腫瘍反応率 (pathological complete response : PCR) を上昇させることが報告されている。⁴⁾

メトホルミンは、肝臓、骨格筋、脂肪組織、そして膵臓の AMPK を活性化し、その結果、血中インスリンおよび IGF-1 濃度を減少させる。

一方、これらの低下はそれぞれの受容体を介した成長経路のシグナル伝達系を減少させる。さらに、メトホルミンは AMPK 依存または非依存的機序を通して他のさまざまな抗癌作用をもたらす可能性があると考えられている。



(文責: 薬剤部 堂川 嘉久)

参考文献

- 1) Diabetes Frontier Vol. 22 No. 1 2011-2
- 2) Cohort Study of Pioglitazone and Cancer Incidence in Patients With Diabetes. Diabetes Care April 2011 34:923-929
- 3) 国立がん研究センターがん対策情報センター <http://ganjoho.jp/professional/statistics/statistics.html>
- 4) Jiralerspong S, Palla SL, Giordano SH, et al: Metformin and pathologic complete responses to neoadjuvant chemotherapy in diabetic patients with breast cancer. J Clin Oncol 27:3297-3302, 2009.

開放病床症例検討会

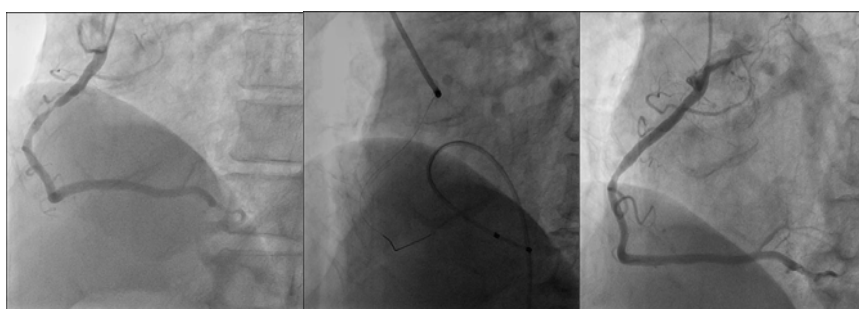
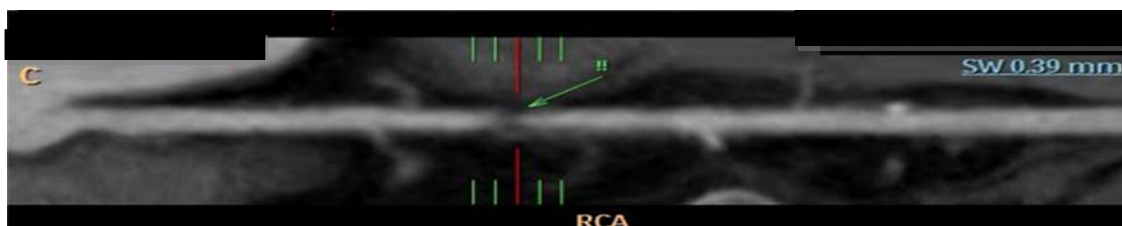
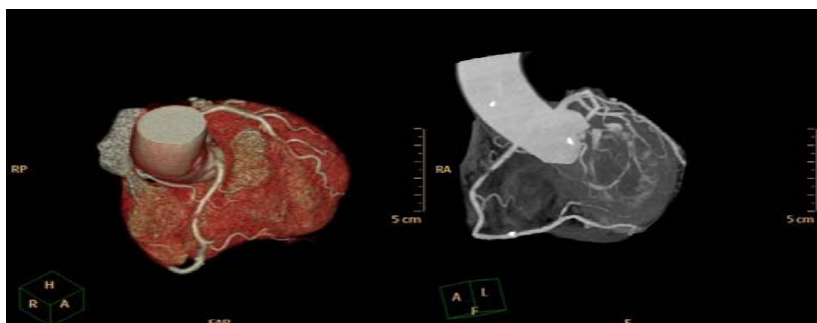
第122回 開放病床症例検討会の報告 (H23. 7. 19)

今回の開放病床検討会は、老子健康管理部門長の司会で、担当は島倉内科部長にて平成 23 年 7 月 19 日に行われました。

検討会は、症例検討を中心に行われました。症例は 68 歳、男性で、糖尿病 (II 型)、胃十二指腸潰瘍を中心に近医で通院中でしたが、2011 年 1 月頃より労作時に胸痛を認めるため、胸痛の精査、加療目的に 2011 年 5 月に近医より御紹介いただきました。胸痛に関しては、運動負荷の結果を含め労作性狭心症の診断で、外来時の冠動脈 CT および入院後の冠動脈造影、左室造影、経皮的冠動脈形成術を中心に症例提示が行われました。勉強会では、冠動脈 CT を含む非侵襲的検査に関して、日本循環器学会の現行のガイドラインを中心として概説が行われました。

御出席頂いた先生方からは、平成 22 年より当院に新しく導入された冠動脈 CT に関する質問、コメントをいただき、さらに狭心症の診断や冠動脈形成術における今後の冠動脈 CT の役割に関して活発な議論が交わされました。
(文責：内科部長 島倉 淳泰)

【本例の冠動脈 CT 及び心臓カテーテル検査、経皮的冠動脈形成術】



冠動脈検査件数

平成 22 年 12 月からの冠動脈 CT および冠動脈造影の件数です。

冠動脈 CT (平成 22 年 12 月～平成 23 年 8 月) : 84 件

冠動脈造影 (CAG) (平成 23 年 4 月～8 月) : 17 件

冠動脈形成術 (PCI) (平成 23 年 4 月～8 月) : 4 件

次回の開放病床症例検討会は

10月18日(火)、11月15日(火)です。

地域医療連携納涼会における病院紹介

去る8月4日、富山市医師会主催で地域医療連携納涼会が開催されました。その場において、当院の紹介をさせて頂きました。

主旨：平成20年7月、地域医療連携室を立ち上げ3年が経ちました。平成22年7月からは地域連携・医療福祉相談室と名称が変わり、現在看護師長1名、看護師1名、社会福祉士1名、事務1名と充実したスタッフが運営しています。

昨年12月に64列MDCTを導入しました。従来より広い範囲を短時間で、しかも明瞭な画像として描出することが可能となりました。特に心臓領域では、冠動脈の狭窄や閉塞を鮮明な三次元画像として構築できます。また血管連続撮影装置も導入し、本年4月1日から運用を開始しました。冠動脈や腎動脈狭窄などのスクリーニングに加え、確定診断およびインターベンションを行っています。

病棟ではトイレ・シャワー付きの個室、二人部屋2室を新設いたしました。さらに今年度中には内視鏡機器の充実、手術室の全面リニューアルを予定しています。

もとより地域住民に最高の医療の提供を目指し、ファーストクラス・ホスピタルの気概を持って邁進してきました。今後も皆様のお役に立つよう頑張りますので、ご指導、ご鞭撻のほどをよろしくお願い申し上げます。

(地域連携・医療福祉相談室副室長 大上 英夫)

診療科		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	
内科	午前	1診	稲土	島倉	長澤	老子	稲土
		2診	島倉	高田	稲土	高田	島倉
		健診	長澤	老子	長澤/稲土	長澤(島倉)	長澤(稲土/島倉)
	午後	1診	老子	老子	長澤	長澤/稲土	老子
		2診	高田		高田	小林	
外科	午前	大上/(大学)	大上	大上/(大学)	大上	大上	
	午後	大上	大上	※大上	大上	大上	
整形外科	午前	中山	中山	中山	中山	中山	
	午後	中山	※中山	中山	中山	中山	
婦人科	午前	井川	井川	井川	井川	井川	
	午後	※井川	井川	井川	井川	井川	
眼科	午前	坂井	坂井	坂井	坂井	坂井	
	午後	坂井	坂井	坂井	※坂井	坂井	

※は手術日

編集後記

【富山の魅力その3】

富山は魚が大変おいしいところです。白エビ、ホタルイカ、ぶりなど全国的にも有名な魚もさることながら、普段からスーパーの店頭で毎日朝獲れの新鮮な魚が種類も豊富に並んでいます。「こんなにきれいな魚がこんなに安くいいのかしら？」と魚売り場で日々感動しておりました。今まで干物や切り身でしか見たことのなかった魚を富山ではお刺身で食べています。富山に来て3年過ぎてその贅沢さにも慣れつつあるこの頃ですが、出かけて富山に帰ってくると、まず魚売り場に直行する私です。

(地域連携・医療福祉相談室 佐中 泉)

富山逡信病院地域連携・医療福祉相談室

電話番号：076-421-7819

F A X：076-421-7829